

1. 施設概要

施設名	高知市市民活動サポートセンター	施設所管課	地域コミュニティ推進課
指定管理者名	特定非営利活動法人 NPO 高知市民会議		
指定期間	平成 21 年 4 月～平成 24 年 3 月	公募・指名の別	公募
設置目的	市民が行う自由で営利を目的としない社会貢献活動及び市民活動を通じた市民の交流の場を設けることにより、市民活動を支援するとともに、その健全な発展を促進することを目的として設置。		
業務内容	1. 会議室等施設の利用提供に関すること。 2. 市民活動に係る案内及び相談に関すること。 3. 市民活動に係る情報の収集及び提供に関すること。 4. 市民活動に係る広報及び市民活動を促進するための啓発に関すること。 5. 市民活動に係る人材の育成に関すること。 6. 市民活動に係る調査及び研究に関すること。 7. 前各号に掲げるもののほか、設置目的を達成するために必要な事業。		
施設内容	大会議室、小会議室、作業室、フリースペース、事務局スペース		
職員体制	常勤： 5 人	非常勤： 人	その他： 人 合計： 5 人

2. 利用状況

	H21 年度（1 年目）	年度（ ）	年度（ ）
利用者数	17, 029 人		
開館日数	241 日		
利用率	大会議室 41.7% 小会議室 44.0% 平均 42.9%		
事業開催数	80		

※ [利用率算出方法の説明] 会議室利用時間 / 開館時間

3. 収支状況

単位：千円

		H21 年度（1 年目）	年度（ ）	年度（ ）
収入	指定管理料	21,192		
	利用料金収入	1		
	事業収入	570		
	その他	0		
	収入計	21,763		
支出	管理運営費（事業費・事務費）	5,590		
	人件費	15,970		
	その他	589		
	支出計	22,149		

4. 運営状況指標

	H21 年度（1 年目）	年度（ ）	年度（ ）
①事業収支（収入－支出）	△386 千円	円	円
②利用料金比率	0%	%	%
③人件費比率	72.1%	%	%
④外部委託費比率	0%	%	%
⑤利用者 1 人あたり管理費	1,300 円	円	円

5. その他特記事項

--

6. 評価結果

(1) 総合評価（審査委員会評価）

年度	総合評価	コメント（評価のポイント、課題及び改善点）
21	S	個々の項目において、指定管理者と所管課で評価の差が見られますので、両者での協議・課題把握により、今後とも、より良いサービスの提供ができる施設となるよう期待しています。

(2) 1 次評価（施設所管課評価）

年度	1 次評価	コメント（評価のポイント、課題及び改善点）
21	S	* 基本協定書、年度協定書、仕様書等に基づく適正な管理運営が行われている。 * 利用者アンケートにより、利用者満足度の把握及び向上に努めている。 * 高知市の財政事情により指定管理料が連年減額という状況のなか、利用者層の拡大に向けて、新規事業（こどもが運営するまち「とさっ子タウン 2009」）を開催するなど、様々な工夫により充実した取り組みを行っている。 * 市民活動を支える中間支援組織として、人材育成面では、①トヨタ財団助成申請支援講座、②はじめての会計講座、③資金確保のしくみづくり（ファンドレイジング）講座などを開催し、調査・研究事業としては、①こうちNPOフォーラム 2009、②防災フォーラム、③企業とのパートナーシップ事業などを開催した。また、広報・啓発事業としては、市民活動団体が実施する次月の催し情報や助成金情報等を掲載した「サポセン（サポートセンター便り）」の毎月発行や様々な市民活動の取り組みを紹介する「えぬびい oh!」を年 4 回発行したほか、一般新聞を活用した情報発信のしくみづくりなど、市民活動の活性化に繋がる取り組みを精力的に行っている。 * また、指定管理受託者である「特定非営利活動法人 NPO 高知市民会議」は、人材面においても、非常に能力の高い理事及びスタッフ等を有し、将来ビジョンの策定や、常に事業の評価を行い、戦略的に市民活動の普及、促進、活性化に寄与する活動を展開している。 * 平成 22 年度は、事業費内での事業実施に努めるとともに、収支が赤字となっていた印刷機の利用料金の見直しを行うなど、事業収支の改善に努めている点も評価できる。

(3) 自己評価（指定管理者自己評価）

年度	自己評価	コメント（評価のポイント、課題及び改善点）
21	S	* 高知市から提示された仕様書、また、高知市と交わした協定書、事業計画書、収支計画書等にもとづく適正な管理運営を行ってきていると自己評価しています。 * 事業収支においては、38 万円余りの赤字額になっていますが、毎年減額が続いている指定管理料における事業費及び管理費について、NPO 高知市民会議が自主財源より補填して、充実した運営に努めようとしていることを表わしています。 * 2009 年度から始めた「とさっ子タウン」に関連して、高校生や大学生といった若者層のサポートセンター利用者の増加にみられるように、今後も、より一層幅広い階層の利用者上に取り組みたいと考えています。 * また、サポートセンターの存在や存在意義を市の各課に周知する働きかけも、今後継続して行っていく予定です。

7. 評価シート（自己評価・1次評価）

(1) 履行の確認

中項目	確認内容	自己評価	1次評価
①事業、業務の履行状況			
使用許可等	使用許可等申請、受付は利用統計等が作成され、適正に行われているか。	3	3
利用料金等の徴収状況	徴収、減免、還付等は帳簿等が作成され、適正に行われているか。	3	3
苦情・要望への対応	苦情・要望処理の処理は適切か。	3	3
職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされたか。	3	3
職員研修	従業者に対し、施設の管理運営に必要な研修は実施されたか。	3	3
事業計画書	指定管理業務が事業計画書に沿っているか。	3	3
事業実施状況	事業の実施は仕様書等に適合しているか。	3	3
法令の遵守	法令に基づく検査、届出等はなされているか。	3	3
緊急時の対応	緊急時のマニュアルが整備され、従業者訓練の実施や事故発生時・緊急時の対応は適切か。	3	3
保険加入	仕様書等に定める保険に加入しているか。	3	3
個人情報	個人情報の取扱い、従事者への研修、漏洩した場合の対策がとられているか。	3	3
情報公開	保有する文書が分類・整理され、閲覧等の請求があった場合にに応じているか。	3	3
②自主事業の実施状況			
事業の実施状況	自主事業は事業計画に基づき、公平に実施されているか。	3	3
事業実施体制	自主事業の実施体制・職員配置は適切か。	3	3
③施設の維持管理			
「施設の管理」	「施設の管理方針」が守られ、不具合が生じた場合は速やかに報告・対応しているか。	3	3
清掃業務の実施状況	清掃は確実にこなされているか。	3	3
鍵の適正管理	マスターキー等の管理は適切に行なわれているか。	3	3
廃棄物処理の実施状況	廃棄物処理は適切に行なわれているか。	3	3
外部委託の実施状況	過度な外部委託は行なわれていないか。	3	3
備品管理等の実施状況	備品の管理・点検・保守は適切におこなわれているか。	3	3
20項目×3点=60点		60	60
		/	/
		60	60

評価基準（再掲）

点数	小項目の評価基準
3	概ね協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が殆どなされておらず、早急な改善が必要である。

(2) サービスの品質

中項目	確認内容	自己評価	1次評価
①維持管理業務			
経費節減の取り組み	「環境保全対策」が計画的に実施されているか。	4	3
備品等の管理	備品等の保守点検・補充は計画的に実施されているか。	4	3
②運営業務			
利用案内	パンフレット・施設内利用案内・行事開催案内等は判り易く、使い易いものになっているか。	4	4
職員の接客態度	各担当者の接客態度は良好か。	4	4
利用者満足度の把握	利用者アンケート「等」が実施され、運営に反映されているか。	4	3
利用促進に向けた取り組み	利用者の増加や利便性を高めるための取り組みが行なわれているか。	4	3
各種事業の内容	各種事業（講座・イベント等）は施設の設置目的に合致した事業であり、利用者が満足できる内容であって、市民活動の活性化につながったか。	4	4

事業の評価	事業実施後に確認・見直しが行われ、次年度へつなげる取り組みがなされたか。	4	3
中間支援の取り組み	中間支援組織としての役割を果たす取り組みがなされたか。	4	4
将来ビジョン	将来ビジョン達成に向けての取り組みがなされたか。	4	3
10項目×4点=40点		40	34
		/	/
		40	40

評価基準（再掲）

点数	小項目の評価基準
4	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、優れていると認められる。
3	概ね協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められている。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が殆どなされておらず、早急な改善が必要であり、目標の全面的な見直しが必要である。

(3) サービスの安定性

中項目	確認内容	自己評価	1次評価
①事業収支の状況			
事業収支	事業収支が赤字の場合、黒字化のための改善策が実施されているか。	3	3
人件費比率	支出に占める人件費の割合が減らされすぎていないか。	3	3
外部委託費比率	支出に占める外部委託費の割合が過度に偏っていないか。	3	3
3項目×3点=9点		9	9
		/	/
		9	9

評価基準（再掲）

点数	小項目の評価基準
3	事業計画・収支計画等に基づく、経営がなされている。
2	事業計画・収支計画等に基づく、経営がなされているが、簡易な改善や一部業務の見直しを要する。
1	事業計画・収支計画等に基づく、経営が殆どなされておらず、早急な改善が必要であり、業務の全面的な見直しが必要である。

(4) 評価

評価分類	配点	換算率	総評点	ウェイト	1次評価 評点	1次評価 換算後 総評点数	評価
(1) 履行の確認	60	0.500	30	60%	60	30	S
(2) サービスの品質	40	0.375	15	30%	34	12	
(3) サービスの安定性	9	0.600	5	10%	9	5	
合計	109	-	50	100%	103	47	

(評価基準再掲)

総評点数	46点以上	41点以上	36点以上	35点以下
評価	S	A	B	C
評価基準	適正に管理運営が行われており、優れた実績をあげている。	適正に管理運営が行われている。	概ね適正であるが、一部改善を期待する。	改善が必要である。